



学校だより

しるばと

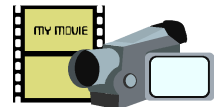
No.6
高岡市立西条小学校
平成30年10月12日



“ 望遠レンズと広角レンズ ”

校長 大門 信吉

学校祭が間近に迫り、学芸会の出し物練習や展覧会の作品づくりにも熱が入ってきました。この時期になると、いつも思い出す言葉があります。



今から二十年以上も前の話です。学校祭の開会式で、ある来賓の方が次のような挨拶をされました。それは、「お子さんだけをアップで追いかけて写すのもよいのですが、時にはレンズを広げて、お子さんの周囲にいる子供たちや全体の様子も含めて写してください」。当時の私は、小学生だった娘の学校祭に行くたび、カメラ越しに我が子の姿ばかりを必死になって追いかけていました。そんな自分にとって、とても新鮮で心に響く言葉でした。

子供たちは学校で、一人で過ごしているのではなく、数人のグループや学級、学年（時には異学年）の仲間と生活しています。その中で、生きていく上で大切な集団生活のルールや社会性を身に付けています。また、子供が伸びるためには集団の力が欠かせませんし、子供同士が関わり合う中で、切磋琢磨しながらたくましく育っていきます。お子さんがどのような仲間や友達、集団の中で伸びようとしているのか、周囲にいる友達や学年全体も視野に入れて撮影してみたいと思います。

学校では、学校祭の練習を通して、集団への連帯感を深めるとともに、一人一人の表現力を伸ばす指導に努めています。10月21日（日）、多くの方のご来校をお待ちしております。当日はもちろん、日頃からお子さんへの声かけや会話などを通して、その子なりのがんばりや努力を認め、励ましていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



最高のえがお!!
みんなて心を合わせてせいっぱいの力を出しよう

<今年の学校祭スローガン>



【1年 ねずみのすもう】



【2年 キッズ・ダンス・「スマー」】



【4年 貧乏神物語】



【3年 タイムミック3年生】



【5年 「Believe」「時を越えて」「アフリカ・シンフォニー」】

後期児童会任命式



10月に入り、後期の児童会学級代表及び委員会の委員長に任命証を渡しました。さっそく児童玄関前で「あいさつ運動」が始まりました。また、運営委員が各学年の教室前で元気に挨拶をしている子供の人数を数え、お昼の放送で発表しています。学校中が「笑顔いっぱい西条っ子」であふれることを期待しています。



【6年 白見の竜】